コンサルタント派遣の対象となる町会・自治会

- 区市町村が実施する個別相談（会）に参加していること
- 個別相談による相談内容が、コンサルタント派遣によって対応できるもの
- 課題解決に向けて、町会・自治会が主体的に取り組む意欲や体制があること

派遣回数

- 1町会・自治会あたり最大5回まで（1回あたり2時間程度まで）

派遣費用（コンサルタントの人件費や打ち合わせ場所までの交通費）

無料

※ただし、下記のような費用は町会・自治会でのご負担となります。
①アンケートの調査票の印刷・配布・回収にかかる費用　②加入促進やサポーター募集等のチラシ印刷・配布費用
③インターネット回線の利用料、有料ツールの使用料　など

事業の流れ

1 個別相談（会）に参加

お住まいの区市町村が実施する個別相談（会）に参加します。
※相談会後に、区市町村の地域支援担当を通じてお申し込みください。

2 相談内容検討会でコンサルタント派遣を検討

- 相談内容を区市町村・コンサルタント・東京都つながり創生財団で検討します。
- コンサルタント派遣の対応可否を区市町村担当者からご連絡します。

※検討会を経て、派遣の可否が決定されます。

3 コンサルタント派遣開始

1回目	キックオフ	相談内容の再確認、目指すゴールについて打ち合わせます。
2～4回目	コンサルタントの伴走支援	スケジュールの確認、企画・準備・実施サポートを行います。 ※コンサルタントが「個別実施計画書」を提示し、この計画に基づき支援を進めます。
最終回	ふりかえり	伴走支援してきた活動の中で、工夫した点や改善点などをふりかえるとともに、今後、町会・自治会で継続できるようアドバイスをします。



お申し込みは
お住まいの区市町村の
地域支援担当へご連絡ください！

事業所管
公益財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"
共助推進課　地域活動支援担当
03-6258-1235
問い合わせフォーム

町会・自治会 コンサルタント派遣

町会・自治会の課題解決に向けて、

加入促進/担い手づくり　**デジタル活用**　**多文化共生**　の

3つの分野の専門コンサルタントを派遣します



町会・自治会のみなさん！“定期的なイベントに工夫を加えたい”、
“運営に課題がある”などのご要望やお悩みはありませんか？

専門のコンサルタントが各町会・自治会に
お伺いして、一緒に課題解決に取り組みます！

加入促進・担い手づくり

受付終了



- 住民向けアンケート調査や防災イベント等の実施支援
- 活動の見直しや、サポーターの制度化支援

お祭りや防災訓練などの行事に参加する人がいつも同じなので、もっと多くの人に参加してほしい！

役員が高齢化しているので、新たな世代にも活動してもらいたい。

もっと住民の声を聞いて、新しい活動につなげたい！

デジタル活用



- ホームページ/SNSによる情報発信
- 資料共有/会費集金などの業務効率化

町会の活動をもっといろんな人に知ってもらいたい。

回覧板や会費の集金が負担になってきている。
もっと効率的な方法はないかな？

資料の保管や会計作業をもっと効率的にできないかな？

多文化共生



- 外国人住民との交流会の企画・運営支援
- 「やさしい日本語」の活用サポート

外国人の住民の方とコミュニケーションがとりづらい。 どうしたらいいんだろう？

外国人の住民の方にも、町会活動に参加していただけるきっかけをつくりたい！

コンサルタントへのご相談は無料！

公益財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

コンサルタント派遣 3つの相談分野

1 加入促進・担い手づくり

受付終了



活動の見直し・運営の見直し

活動の工夫の仕方を一緒に考えます

新たな参加者層が気軽に
参加できるよう活動の一部を
見直し



新たな仲間づくりを支援します

運営をお手伝いする
「サポーター制度」の導入や、
導入後のフォロー方法などを検討

町会・自治会のPRを強化します

イベントチラシや
町会・自治会PR冊子の作成を支援

規約等を見直します

地域や運営の実情に合わせ、規約や
会費などの具体的な改正内容を検討



防災イベント等の実施支援

子育て世代やこどもの参加を促す企画を紹介・支援します

参加者が楽しめる防災訓練や
イベント等を提案し、実施を支援



地域の新たな関係機関・団体と一緒に取り組むことを支援します

地域で取り組むさまざまな団体から
協力が得られるように支援

住民向けアンケート調査

- 活動内容の見直しの検討に向け、住民の意見を聞くアンケート調査の実施を支援します
- 町会の活動紹介チラシの配布や、町会活動をお手伝いする「サポーター制度」も周知できます



支援の流れ

1. **課題やお悩みから、アンケートの目的を一緒に考えます**
   課題をヒアリングしたうえで、アンケートの目的と対象者を検討
2. **目的に沿ったアンケート項目を作成します**
   アンケートで聞きたいことを整理し項目を作成
3. **アンケート配布までの準備や回収方法を提案します**
   町会の活動状況を踏まえ、よりよい配布・回収方法を提案
   ※配布・回収は町会・自治会で実施してください
4. **アンケート結果を踏まえ、今後の活動を一緒に考えます**
   アンケート結果を集計・グラフ化し、今後の活動の参考に

2 デジタル活用



情報発信を簡単＆スピーディに！

「どの情報を何のツールで発信するか」を一緒に考えて導入を支援します

ホームページ制作

- 住民がネットで検索し、いつでも情報を閲覧可能
- メール等での問い合わせ窓口としても活用可能

LINE

- 幅広い世代が活用しており受け入れられやすい
- 回覧板などの情報をプッシュ型配信

X（旧Twitter）

- リアルタイムな情報を画像とともに短文で発信可能
- 通知が届くので見逃しにくい

Instagram

- 写真や動画をメインに視覚的に情報発信



町会・自治会のさまざまな業務を効率化！

資料管理や集金方法などについて、現状をふまえたツールの選定や運用を支援します

クラウドで資料を共有

Googleドライブ 等

町会の各種資料をクラウドに保存し、役員全員がPCやスマホから確認可能に

イベントの参加受付・アンケート収集等のデジタル化

Googleフォーム 等

いつでもスピーディーに提出が可能になり、集計・管理も効率的に

自治会費等の集金のデジタル化

PayPay 会費ペイ 等

自宅からオンラインで支払い、集金が不要に / 集金の際に現金の取り扱いや釣銭の準備が不要に

※各種サービスのご利用には、アカウントの新規作成、スマートフォン・PC・タブレットなどの機器が必要になります。
※サービスの種類によっては登録・利用に料金が発生する場合があります。

3 多文化共生

住民同士が理解し合い、町会活動に参加しやすくなる関係づくりをサポートします

- 外国人住民との交流イベント等の企画・運営の支援
- 外国人住民のニーズ等を把握するための話し合いの促進サポート
- 「やさしい日本語」のチラシ作成支援



LINEを使った電子回覧板で町会の情報を広く発信！！

こんなお悩みありませんか？



- 回覧板の準備、回すのが大変
- 掲示板のお知らせを見てもらえない
- お知らせをもっと手軽に届けたい
- 急ぎの連絡を即座に伝えたい
- 若い世代にも情報を伝えたい

LINE公式アカウント（無料or有料版）や
LINEオープンチャット（無料）で
解決！



5つのメリット

1. 町会・自治会の情報をスマホで受け取れる
2. 過去のお知らせを見返せる
3. 匿名で参加できて安心
4. ペーパーレスで省資源・省スペース化
5. 紙のお知らせと併用できる



コンサルタントが無料で
情報発信の整理から作成まで
を伴走支援します！

※ご利用には、アカウントの新規作成、スマートフォン・PC・タブレットなどの機器が必要になります。また、利用するサービスの種類により登録・利用に費用が発生する場合があります。詳しくはお問合せ下さい。

公益財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

町会・自治会コンサルタント派遣　事業の流れ

1．個別相談（会）に参加：お住まいの区市町村が実施する個別相談（会）に参加

2．コンサルタント派遣を検討：区市町村・コンサルタント・東京都つながり創生財団で検討

3．コンサルタント派遣開始：町会・自治会のご希望場所へ最大5回派遣

LINE公式アカウントを利用したデジタル回覧板　5回のコンサル例

1回目

相談内容と目標設定の確認

✓現状確認とゴール設定　✓LINE公式アカウントの概要
✓基本的な機能と使い方　✓次回までの準備確認（発信内容の検討）

2回目

配信内容の整理、発信体制の検討、公式アカウント開設

✓発信内容の整理　✓配信頻度・担当者の検討
✓ LINE公式アカウントの開設　✓情報掲載の練習

3回目

メニュー、配信テンプレート作成

✓作成支援　✓運用テストに向けた確認

4回目

テスト配信を受けた修正、運用ルール設定

✓修正内容の整理・作業　✓ルール設定の留意事項説明
✓運用ルール設定

5回目

継続に向けて

✓ふりかえり　✓運用してみてのフィードバック
✓今後の運用方法



お申し込みは
お住まいの区市町村の
地域支援担当へご連絡ください！

事業所管

公益財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

共助推進課　地域活動支援担当
03-6258-1235

問合せフォーム

令和７年７月２５日

関係各位

港区麻布地区総合支所協働推進課長
池　端　隼　人

六本木三丁目児童遊園内サイネージにおけるイベント等掲出について

日頃から、港区政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
令和７年４月１日に、六本木三丁目児童遊園（愛称：ロクサンひろば）がリニューアルオープンし、園内に「ロクサンおもてなしサイネージ」が設置されました。
デジタルサイネージで情報発信するコンテンツの一つに「地域情報」のコーナーがあり、町会や商店街等のイベント情報やお知らせなどを掲出することができます。（９月から予定）
ついては、デジタルサイネージでの情報発信をご希望の町会・団体がございましたら、下記のとおり申請いただきますよう、よろしくお願いいたします。
なお、ご不明な点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

記

１　申請内容
・右の QR コードにアクセスし、申請をお願いします。
・完成版でのデータでの提出をお願いします。
＜ 形 式 ＞　JPEG・BMP・PNG
＜サイズ＞　A4（縦もしくは横）
＜ 容 量 ＞　10MB まで

２　掲出期間
基本は１か月（月初～月末）となります。
※その他の期間をご希望の場合は、申請時にご記入ください。

３　申請期限
掲載希望月の前月２０日まで

４　その他
掲出希望が多い場合は掲出できない場合があります。
また、公序良俗に反する場合、その他、区が不適切と判断した場合は、掲出しない場合があります。

＜連　絡　先＞
港区麻布地区総合支所協働推進課協働推進係
担当：雑賀・三枝・松岡
電話（5114）8802（直通）
FAX （3583）3782

R7.4.1 START!

Rokusan Omotenashi Signage

ロクサンおもてなしサイネージ

「ロクサンおもてなしサイネージ」は 港区で初めて導入された どなたにもご利用いただける屋外型情報配信ツールであると共にタッチパネルディスプレイの簡単な操作で、知りたい情報を得られるインタラクティブ案内板です。
「六本木三丁目児童遊園（愛 称 ロクサンひろば）」では、地域や来訪者の方々に寄り添う情報発信ツールとして、麻布地区のイベント情報などの最新情報をお届けします。


六本木３丁目児童遊園
ロクサンおもてなし サイネージ

どんな情報があるの？

Day 情報

地域や来訪者の方々への「おもてなし」として、いま役立つ情報（日付・時刻・港区周辺地域３時間ごとの天気情報）を表示し利便性を向上いたします。

OTECO

清掃担当者メッセージ・クリーンなトイレの為のアロマ情報や、トイレの長時間利用時にはお知らせ表示いたします。

港区お知らせ

緊 急 時（優先表示）



- 港区安全安心メール
- 港区緊急ニュース
- 港区緊急情報

港区より緊急情報を発信した際は、優先表示いたします。

平 常 時

- 港区区政情報
- 観光プロモーション
- 地域イベント情報
- SNS情報

港区からの最新情報を発信いたします。

時事ニュース

共同通信社から届く日本語版・英語版のニュースや港区公式ホームページバナー情報等を配信いたします。

スクリーンセイバー

タッチパネルご使用時以外は、麻布地区の今昔を伝える写真ギャラリーや麻布警察署・麻布消防署が発信する安全・安心のためのお役立ち情報がご覧いただ

眺めていても楽しく、学ぶことができます。



マルチコンテンツ&アイコン

六本木安全安心憲章

区民、事業者と行政機関が協力し制定した、六本木のまちですべての人が守るべきルール「六本木安全安心憲章」の５つのテーマを紹介する動画がご覧になれます。

多様な地図情報

港区「観光マップ」上で、麻布地区にある区施設、観光名所、シェアサイクルスポットを探せます。六本木の“まちのルール”「六本木安全安心憲章」のサポーターとして港区に登録しているお店もチェックできます。

地域情報



麻布地区のできごとや多彩なイベント情報を発信します。見ればあなたも麻布通。
次の休日のご予定を立てるときにもぜひご活用ください。

キッズコンテンツ



児童遊園をご利用いただく子どもたちに向けた楽しいコンテンツをご用意しています。クイズに答えながら、港区の文化や歴史の魅力、防災について学びましょう！児童遊園内常設 XR の遊び方もご紹介しています。

港区防災ポータル

令和７年中に実装

https://city-minato.my.site.com/

港区では、災害発生時に、緊急情報や避難情報、避難所の開設状況といった災害時に役立つ様々な情報を迅速に区民の皆様に提供するため「港区防災ポータル」を開設しています。サイネージでも、緊急時に即時表示を行います。

進めよう！おもてなし公衆トイレ整備方針 OTECO



「やさしさともてなしの公衆トイレづくり」という理念を掲げ、この理念を実践するために、令和５年４月に公衆トイレの整備方針を策定しました。
公共空間の新たなインフラとして、おもてなしを受けるように心地よく利用できる場所を目指します。
この理念を実現するために、六本木三丁目公衆トイレでは、新たな機能や設備を整備しました。
この取り組みについてご紹介しています。

インタラクティブな利用が可能

簡単なタッチパネル操作で、ご利用者の知りたい情報をひきだして頂くことができます。

周辺の安全安心の確保

高視認性設計の屋外型の高輝度ディスプレイを使用し明るく安全な公衆トイレ空間を実現します。
夜間には、防犯灯としての役割も果たします。

スピーディな情報更新／防災・緊急情報の即時発信

ネットワークを活用して新しいコンテンツをスピーディにお届けすると共に、災害時等には防災・緊急情報を即時表示し、区民や来訪者の方々への安全情報を発信します。

言語対応コンテンツ

日・英・中（簡）・韓）

国際化都市の「おもてなし」として、多言語表示が必須な事から地図情報・地域情報など一部コンテンツでは多言語に対応し、ニュースも日・英にてお届けします。

今後の取り組み

令和７年度実施計画

- 港区防災ポータルとの連動強化
- 児童遊園内に設置したAIカメラとの連動
- 自転車利用の情報提供

地域情報 Area Info

- 町会や商店街等のイベント情報やお知らせなどの掲出をスタートします！ 9月開始予定

「地域情報」コーナーでのイベント情報やお知らせを掲出可能です。掲出画像の作成方法は、次ページをご確認ください。

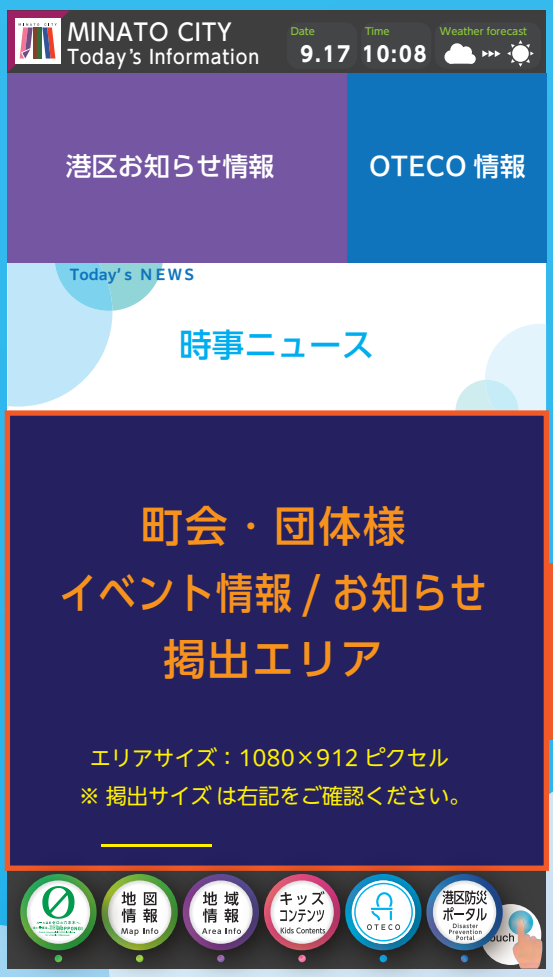
Rokusan Omotenashi Signage

ロクサンおもてなしサイネージ

掲出方法とご入稿仕様

1 掲出エリア

ご希望の町会・団体様のイベント情報や
お知らせ掲出エリアは以下となります。



2 掲出イメージ

A4 タテ・A4 ヨコ、両方のご入稿が可能です。
各掲出イメージは以下となります。
（タテ掲出の方が若干小さく表示されます。）

A4タテ
ご入稿イメージ



A4ヨコ
ご入稿イメージ



3 ご入稿仕様

ご入稿は、「画像」ファイルとなります。
下記「入稿仕様」にてご入稿ください。
※PowerPoint,Word で作成の場合は、
【ファイル】▶【エクスポート】で画像書き出しが可能です。

	タテ型画像	ヨコ型画像
サイズ	A4 縦　210×297mm （ピクセル表示：1040×1752　150dpi 以上） ※A 版の場合、サイズが大きくても問題ありません。	A4 縦　297×210mm （ピクセル表示：1752×1040　150dpi 以上） ※A 版の場合、サイズが大きくても問題ありません。
画像形式	JPEG、BMP、PNG　※容量：10MB まで	
カラーモード	RGB 形式 （印刷物で CMYK の場合は、こちらで RGB 形式へ変換いたします）	

4 ご入稿

下記の QR コードにアクセスし、申請をお願いします。

連絡先：港区麻布地区総合支所協働推進課 TEL:03-5114-8802